

ビジネスパーソンは、
次の時代に向かって何をどう判断すべきか？

DXと企業経営

—現場実務と将来設計—

著者：高柳 寛樹

仕様：A5判・並製・印刷版モノクロ/電子版一部カラー
・本文228頁

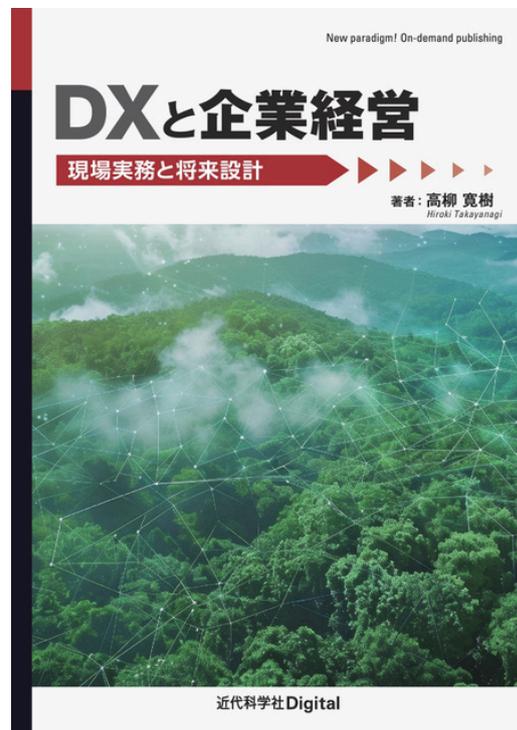
印刷版・電子版価格：2,800円（税抜）

ISBN（カバー付き単行本）：978-4-7649-0768-3 C3034

ISBN（POD）：978-4-7649-6125-8 C3034

発行：近代科学社 Digital

発売：近代科学社



内容紹介

DXの加速に伴い、スピードと柔軟性のある組織や個人が優位になる時代が到来しました。本書は、この激変する時代を生き抜くために企業経営者が考えるべき「基本的な考え方」を、現在の状況をクリアカットに分解してまとめ上げたものです。「IT前提経営」の再整理から、経営実務とDXの関係、SFプロトタイピングなどの判断手法、サイバーセキュリティ、DXの具体的な実践例、DXを支える産業構造までを解説し、未来を見据えた経営戦略を立てるための羅針盤となります。

全国の書店・ネット書店にてお求めいただけます。お取り扱い店は以下のウェブページをご覧ください。

https://www.kindaikagaku.co.jp/book_list/detail/9784764961258/



近代科学社 Digital

<https://www.kindaikagaku.co.jp/kdd/>

近代科学社 Digital は、株式会社近代科学社が推進する21世紀型の理工系出版レーベルです。デジタルパワーを積極活用することで、オンデマンド型のスピーディで持続可能な出版モデルを提案します。

お問い合わせ先

株式会社近代科学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105
神保町三井ビルディング

電子メール: contact@kindaikagaku.co.jp

著者紹介

高柳 寛樹(たかやなぎ ひろき)

1976年東京生まれ東京育ち。長野県白馬村在住。

立教大学社会学部社会学科卒業後、同大学大学院社会学研究科社会学専攻博士課程前期課程修了。

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 客員准教授（社会学部メディア社会学科・兼任）、文京学院大学大学院福祉医療マネジメント研究科 客員教授、アロワナパートナーズ株式会社 代表取締役 デジタルアーキテクト、ガーデン・アドバイザーズ株式会社 取締役 DXアーキテクト、日本スキー場開発株式会社（東証：6040） 取締役 CDO（Chief Digital Officer）、株式会社高寿商事 取締役ファウンダー、株式会社リーガル・リテラシー 取締役（社外）、立教池袋高等学校 特別兼任講師、一般財団法人東京都スキー連盟 理事、公益財団法人全日本スキー連盟 教育本部専門委員、一般社団法人ネットリテラシー検定機構 理事、公益財団法人高島科学技術振興財団 選考委員、公益財団法人イノセンシオ夢挑戦財団 評議員などを兼務。

大学在学中にTECHベンチャーを起業したのを皮切りに、実業家として複数の会社を経営しつつ、一貫してアカデミアに関わり2002年から立教大学を中心に教鞭をとる。専門は情報社会論、情報産業論、メディア技術論など。ビジネススクールではスタートアップストラテジー、リーディング産業論、観光地域経済論、DX基礎・応用などの講義を担当している。「IT前提経営」の提唱者であり、大手企業経営者へのIT前提経営アドバイザー（TDMA: Tech Driven Management Advisory）の提供には定評がある。

目次

第1章 ソフトシフトした社会における「IT前提経営」とDX

- 1.1 ハードの時代からソフトの時代への転換
- 1.2 「IT前提経営」とDX

第2章 経営実務におけるDX

- 2.1 クラウド時代におけるFit to Standard
- 2.2 DXに伴う財務会計の変化
- 2.3 クラウド時代のIT導入

第3章 SFプロトタイピングとDX

- 3.1 SFプロトタイピングの理論的背景と方法論
- 3.2 SFが描いた未来と技術の社会化
- 3.3 法制度・経済・文化の変容
- 3.4 SFプロトタイピングとビジネス・経営

第4章 サイバーセキュリティと企業経営

- 4.1 企業におけるIT内部統制とサイバーセキュリティ
- 4.2 JSOX改正の潮流とセキュリティ統制の実装
- 4.3 ゼロトラスト・アーキテクチャの導入と統制への影響
- 4.4 シャドーITと内部統制の盲点
- 4.5 企業を狙うサイバー攻撃の種類と動向
- 4.6 主要攻撃手法ごとの防御策・対応策
- 4.7 政策・法制度の動向と企業の対応
- 4.8 内部統制とサイバーセキュリティの未来

第5章 移動と観光のDX

- 5.1 観光産業におけるソフトシフト
- 5.2 無形資産とデジタルの融合
- 5.3 デジタルネイティブと観光マーケティング
- 5.4 デジタルツイン時代の観光行動・働き方・地方創生

第6章 自動車産業における新しい「前提」

- 6.1 経営の前提としてのカーボンオフセット
- 6.2 EVの登場とサプライチェーンの激変
- 6.3 都市空間と技術変化のミスマッチ
- 6.4 自動運転がもたらす新しい「前提」
- 6.5 「前提」を再設計するための視座

第7章 DXを支える産業

- 7.1 海底ケーブル
- 7.2 データセンター
- 7.3 冷却技術
- 7.4 IT人材